

大穂中 誇

No. 8 令和6年11月20日

つくば市立大穂中学校長 久松 和則

【7年生校外学習】

7年生の校外学習があり、人との関り方やコミュニケーション能力を高める目的で、ディズニーリゾートのホスピタリティを学んできました。キャスト（スタッフ）は、ゲスト（客）にハピネス（幸せ）を届ける気持ちで働いており、それにやりがいを感じていると話していました。仕事だけでなく、学校においても、生徒、教師、保護者、地域のそれぞれがお互いを尊重することで、幸せが得られると感じました。ロールプレイを体験したことで、生徒も幸せの意味を理解できました。

その研修を受けた後、このようなエピソードがありました。

校外学習から学校に戻った時には、日が沈み真っ暗になっていました。しかし、正門を入ると、校舎内の電気を全て点灯し、できるだけ明るくして7年生を迎えてくれました。ちょっとした、本校職員思いやりだと思いますが、とてもうれしく感じました。



【青空祭合唱コンクール】

今年度、初めてノバホールを会場として合唱コンクールが開催されました。本番までに様々なドラマがあり、緊張する中にも思い切り歌えたことで、今までの苦労が吹き飛び、クラスや友人との絆が深まったのではないかと思います。学年が上がるごとに美しいハーモニーを奏で、心地よさを感じさせてもらいました。クラス担任も気持ちは一つで、黒板に担任の思いをメッセージで残していました。



【青空祭2日目】

2日目の青空祭は、前日の合唱コンクールと雰囲気が変わり、プレゼンテーションや文化部の発表が行われました。今までの研究の成果やレベルの高い作品を披露してくれました。その後の生徒会や有志発表においては、演劇、ダンス、特技の披露があり、真剣さと楽しさが融合したとても充実した時間でした。こうしたイベントを成功させるためには、支えてくれる存在があること、そして、一人一人が成功させようという気持ちが大切であることを伝えさせていただきました。

たくさんの保護者の皆様にも、2日間足を運んでいただきありがとうございました。温かく見守っていただいたお陰で、生徒の思い出の1ページとなったことでしょう。

